

下記内容に相違ありません。

年 月 日

所在地：

事業者名：

申請者名：_____

(1) 前年の企業全体の売上高等に対する、指定業種に属する事業の売上高等の減少額等の割合

◆最近1か月間の売上高等（ 年 月）

| a. 売上高が減少している指定業種（※1） | b. 最近1か月の前年に対応する売上高等 | c. 申込時点における最近1か月間の売上高等 | d. 減少額 (b-C) |
|-----------------------|----------------------|------------------------|-----------------|
| | 円 | 円 | 円 |
| | 円 | 円 | 円 |
| | 円 | 円 | 円 |
| 減少指定業種の合計 | 【B】 円 | 【A】 円 | 円 |
| 企業全体の売上高 | 【C】 円 | 【G】 円 | 円 |

※1：認定申請書の表には、a. 欄に記載する指定業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）と同じ業種を記載。a. 欄には売上高が把握できている指定業種のための記載でも可。

指定業種の売上高を合算して記載することも可。

$$\frac{【B】 \text{円} - 【A】 \text{円}}{【C】 \text{円}} \times 100 = \text{ } \%$$

◆最近3か月間の売上高等の実績見込み（ 年 月～ 月） 小数点第2位以下切り捨て

| a. 売上高が減少している指定業種（※1） | b. 2か月間の期間に対応する前年の売上高等 | c. 2か月間の見込み売上高等 | d. 減少額 (b-C) |
|-----------------------|------------------------|-----------------|-----------------|
| | 円 | 円 | 円 |
| | 円 | 円 | 円 |
| | 円 | 円 | 円 |
| 減少指定業種の合計 | 【E】 円 | 【F】 円 | 円 |
| 企業全体の売上高 | 【H】 円 | 【D】 円 | 円 |

$$\frac{（【B】 \text{円} + 【E】 \text{円}） - （【A】 \text{円} + 【D】 \text{円}）}{【C】 \text{円} + 【F】 \text{円}} \times 100 = \text{ } \%$$

$$\times 100 = \text{ } \%$$

(2) 企業全体の売上高等の減少率

◆最近1か月間の売上高等

$$\frac{【C】 \text{円} - 【G】 \text{円}}{【C】 \text{円}} \times 100 = \text{ } \%$$

小数点第2位以下切り捨て

◆最近3か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{（【C】 \text{円} + 【F】 \text{円}） - （【G】 \text{円} + 【H】 \text{円}）}{【C】 \text{円} + 【F】 \text{円}} \times 100 = \text{ } \%$$

$$\times 100 = \text{ } \%$$

小数点第2位以下切り捨て

(注1) 認定申請にあたっては、表1に記載している指定業種に属する事業を営んでいることが疎明できる書類等（例えば、取り扱っている製品・サービス等を疎明できる書類、許認可証など）や、上記の売上高が分かる書類等（例えば、試算表や売上台帳など）の提出が必要。

(注2) 根拠資料に、引用した売上高等の実績値の部分を着色等で明示すること。